

第 45 回技能五輪国際大会
「CNC旋盤」職種及び「CNCフライス盤」職種
日本代表選手選考会実施計画

平成 30 年 7 月 26 日
中央職業能力開発協会

1 目的

第 45 回技能五輪国際大会（以下「国際大会」という。）「CNC旋盤」職種及び「CNCフライス盤」職種日本代表選手選考会（以下「選考会」という。）は、第 55 回技能五輪全国大会の「旋盤」職種及び「フライス盤」職種において、年齢要件を満たし（20 歳以下）、優秀な成績を収めた者であって、国際大会への参加意思を有する者を対象として、国際大会に準じた方法で競技を実施することにより、国際大会の「CNC旋盤」職種及び「CNCフライス盤」職種に出場する日本代表選手を選抜することを目的とする。

2 主催

厚生労働省及び中央職業能力開発協会（以下「中央協会」という。）

3 後援

愛知県、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、都道府県職業能力開発協会、一般社団法人全国技能士会連合会、公益社団法人愛知県技能士会連合会

4 協賛

DMG 森精機株式会社、株式会社東京精密
ブラザー・スイスループ・ジャパン株式会社、株式会社ジェービーエム

5 協力

選考会の実施に携わる競技委員（チーフ・エキスパート、副チーフ・エキスパート及びエキスパート）については、企業等に対し就任を依頼する。

6 開催日程

平成 30 年 8 月 19 日（日）～24 日（金）CNC旋盤
平成 30 年 8 月 20 日（月）～25 日（土）CNCフライス盤

7 競技職種

CNC旋盤、CNCフライス盤

8 競技会場

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 中部職業能力開発促進センター（略称：ポリテクセンター中部、所在地：愛知県小牧市下末 1636-2）

9 選考会参加資格

- (1) 選考会当日時点で日本国籍を有している者であること。
- (2) 第 55 回技能五輪全国大会（以下「全国大会」という。）の「旋盤」職種及び「フライス盤」職種において、敢闘賞以上を受賞した者であること。
- (3) 過去に技能五輪国際大会（以下「国際大会」という。）に出場したことがない者であること。
- (4) 国際大会の開催年である平成 31（2019）年に 22 歳以下（平成 9（1997）年 1 月 1 日以降生まれ）の者であること。

10 参加可能人数

「CNC旋盤」職種及び「CNCフライス盤」職種への参加可能な選手の人数は、それぞれ 5 人以下とする。

11 参加予定者の決定

上記 9 の要件を満たす者に対して、中央協会が選考会に参加する意思があるか照会し、参加する意思を有する者の中から全国大会の成績の上位 5 人を参加選手とする。

なお、選考会に参加できる者は、全国大会出場時に登録された同一所属事業所からは最大 2 人とする。

12 参加費

選手一人当たり一定額の参加費を中央協会において徴収する。

13 表彰及び結果の公表

各競技職種の第 1 位、第 2 位の成績を収めた者に対して、賞状を授与する。

また、各競技職種への参加選手に対して、順位及び成績を証する書面を交付する。

参加選手の順位は、中央協会ホームページ（<http://www.javada.or.jp/>）に掲載する。

14 その他

選考会に関する情報は、中央協会ホームページに順次掲載するものとする。

－以上－